



# 3月園だより

令和5年3月1日  
目黒区立原町保育園園長

町には梅や桃、沈丁花などの春の香りが漂い、木蓮の蕾も膨らみ始めています。暑さ寒さも彼岸までという言葉どおり、三寒四温を繰り返しながら、春はもうすぐそこまできているようです。今年度は2回ともクラス懇談会が開催でき「子どもが成長した姿」「困っていませんか だだこね期」「子育ての悩み」などテーマを決めてフリートークを行いました。兄弟がいるご家庭も多く「そんなときはね…」と子育て経験を保護者同士で話をしていました。スライドの中でも子どもたちの成長が見られたとともに、今の姿に至るまでの心の葛藤も共有し、共感できたのではないのでしょうか。翌日の連絡ノートには「みなさん同じ悩みを持っていることがわかりました」「うちだけかと思っていたので、安心しました」という感想が多くありました。同じ年齢の子どもを持つ保護者同士の繋がりは、子育てをしていく中で「どこも同じ」という安心感や、悩みに対する子育てのヒントにもなり、メリットがたくさんあります。どのクラスも和気あいあいと、とても良い雰囲気でした。縁があり、同じ園の同じクラスになった仲間同士、この先もずっと良い関係を紡いで頂ければと思います。

今年度も園の運営にたくさんのご理解、ご協力をいただき本当にありがとうございました。子どもたちが毎日元気に笑顔で過ごせたことに感謝しています。

もうすぐ子どもたちは一つ大きなクラスに進級します。そして年長児は小学校へと就学を迎えます。子どもたちが新たな出会いの中で自分の力を発揮し、一人ひとりが自分らしく過ごしていけるよう、これからも見守っていきたいと思います。

第三者評価の結果につきましては、今月中に公表される予定です。いただいた貴重なご意見は、今後の保育に向け、検討し取り組んでいきたいと思っています。ご協力ありがとうございました。



## 今月の予定



ひな祭り

卒園式 (5歳児)

お別れ散歩 (3, 4, 5歳児)

ポニー教室 (5歳児)

お別れ会

※ 身体計測、避難訓練

## 【クラス移動について】

新クラス準備をしたあと

新クラスで現担任が保育します。

\*詳細は後日掲示します。

ご協力をお願いします。

園庭で遊んでいると飛行機を発見。家に隠れて見えなくなると「おうちにかえたのかな？」  
(2歳児クラス)

## ほほえましいエピソード



野菜の絵本を見ながら

保：「かぼちゃだね。美味しいよね」

子：「うん。おいしー。ぼかちゃ、ぼかちゃ！」

かぼちゃを指してにっこり顔です。

(1歳児クラス)

子：「ぴくぴく行こー」(ピクニック)

保：「なんだろう？」

子：「うん！行こう」

子ども同士では通じ合っていました。

(3歳児クラス)

子：「今日のおやつは、マカロンだったー」  
見てみると、マカロニのことでした。

(4歳児クラス)

### 0歳児クラス (かえで組)

くまのぬいぐるみを手に取り抱っこしたり、隣に寝かせて布をかけています。そして「ト(ン)、ト(ン)」と言いながら寝かしつけをしているようです。また、器に入れたチェーンリングを口元へと持っていき「あー(ん)」と言いながら食べさせてあげたり、カップや色水が入ったボトルを口元へと持っていき、飲ませてあげたりとお世話遊びを楽しんでいます。

保育士とカップやボトルを合わせるようにして「(かん)ぱーい」と飲んだり食べる真似をした後、「美味しいね」と言うように顔を見合わせて頬に手を当てるなど、身近な生活の見立て遊びをして、やりとりを楽しむ姿が見られるようになってきました。



### 1歳児クラス (くるみ組)

春の頃にはタイヤのよじ登りやすのこの一本橋渡りなど、慎重にやっていたことも、登れた喜びや渡れた嬉しさに共感する中で「もういっぱい」と言葉や仕草で伝え、くり返し楽しむ姿が増えました。

お兄さんたちの姿を見たり、体を動かすことをたくさん楽しんできたことで、もっとやってみたい気持ちから、保育士と一緒に2段重ねのタイヤのよじ登りやベンチを加えた高低差のある一本橋を作って渡るなど、遊びも変化しています。腕で体を支えたり、バランスをとって歩いたり、ダイナミックに全身を使って遊ぶことも楽しくなり、転んでも自分で立ち上がり笑顔で、また遊び出す姿に成長を感じます。

### 2歳児クラス (いちよう組)

お医者さんごっこやお店屋さんごっこなど日々経験したことや、消防車を作り「火災発生」「出動!」と言って動くなど、日々の再現だけではなく興味のあるものになりきる姿が増えてきました。お医者さんの白衣を着て、薬や体温計を用意し、病院ごっこが始まります。患者さんが目の前に座るとお医者さんになりきって「どこが痛いですか」「注射しますね」など、口調もお医者さんになりきっています。赤ちゃんの人形を抱いてやって来た子も「この子、お腹が痛いんです」と言って困った表情を作り、やりとりを楽しんでいます。好きな遊びの中で、イメージを共有しながら保育士や友達とのやりとりや、なりきって遊ぶことを楽しんでいる子どもたちです。



### 3歳児クラス (さくら組)

気の合う友達と一緒に「わたしママね」「わたしおねえちゃん」と友達同士で役割を決めて遊ぶ姿が増えてきました。ままごとになると「はやくごはん作るから待っててね」など、いつも聞いているお母さんの声色や口調になりきって、言葉でのやりとりも楽しんでいます。

園庭では、タイヤやバスマットを組み合わせてお店屋さんごっこが始まります。お客さんの出入り口や店員さんが立つ場所など子どもたち同士で考えて作っています。お客さんが来ると注文を取り「いらっしゃいませ」「ご注文を繰り返しますね」とやりとりをしています。友達と様々な役になりきって、一緒に遊ぶことを楽しんでいる子どもたちです。

### 4歳児クラス (ほぷら組)

「こま勝負しようよ」「バナナ鬼やりたい人」と友達を誘って遊ぶ姿が増えました。遊ぶ中でルールを守らなかったり、自分の思いと違っていると「〇〇したら楽しく遊べないよ」と言葉で伝えられるようになり、言われた子も友達の声を聞いて考える姿が見られるようになりました。まだまだ保育士の援助が必要なこともありますが、友達と同じイメージで遊ぶことが楽しくなっています。

また、くすのき組が手のひらで紐ごまを回していたり、あやとりで四段ぱしごを作る姿を見て、やり方を教えてもらうなど関わる中で「くすのき組はすごいな」と憧れの気持ちの方が強くなっています。「いつになったら、くすのき組になれるの」と進級を心待ちにしています。

### 5歳児クラス (くすのき組)

日々の遊びや生活、行事を通して皆で考えたり話し合いながら、一緒にやり遂げる経験をしてきました。4月は、皆の前で話すことが恥ずかしくて保育士が代弁することもありました。この1年で自分の考えを皆の前で話したり、友達の考えを聞いてまた話し合うようにもなっています。先日、林試の森で他園の年長クラスと交流、ドッチボールとリレーをしてきました。初めての交流でしたが、堂々と名前や学校名を言ったり、混合チームの中で応援したり、一緒に喜ぶ姿も見られ、とても楽しんでいました。貴重な経験ができ、新しい友達との出会いに期待で胸を弾ませています。保育園生活での経験を通してついた自信を持って、新しい環境でも生活してほしいと思います。